

令和2年 6月 30日

高等学校長 様
囲碁部顧問 様

兵庫県高文連囲碁部門部長
部長 和田 孫博
(灘高等学校長・兵庫県高等学校囲碁連盟会長)

第44回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権兵庫県大会への参加申し込みについて(依頼)

平素は、兵庫県高等学校文化連盟囲碁部門及び兵庫県高等学校囲碁連盟に対しまして、格別のご支援をいただき誠にありがとうございます。

さて、関係各位のご協力のもとに毎年開催して参りました「第44回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会」(「各都道府県大会」と「全国大会」からなります)につきまして、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、「全国大会」については残念ながら中止となること、ならびに「各都道府県大会」については(特に3年生にとって、これまでの活動の成果を発揮する最後の大会になることも多いことから)可能な限り開催を目指していただくようお願いしたいとのことが、日本棋院ならびに全国高校囲碁連盟より発表されました。

それを受けて、兵庫県高文連囲碁部門ならびに兵庫県高校囲碁連盟として検討しました結果、県立学校の対外試合がきたる7月10日(金)より解禁になることも踏まえ、新型コロナウイルスの感染防止策を徹底することを前提に、同選手権大会の「兵庫県大会」を8月2日(日)に開催することといたしました。

当日は、男子個人戦・女子個人戦・A級戦を開催いたします。また並行して段級位認定戦 および指導碁を行います。初心者生徒も多く参加します。

つきましては、本大会の趣旨をご理解の上、貴校におかれましても多数の生徒に参加していただけますように、ご配慮をお願い申し上げます。

なお別紙の要項、および大会の申込用紙は、<http://www17.plala.or.jp/hyogo-koko-igo-2/>にも掲載予定ですので、ご参照下さい。

第44回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権兵庫県大会 要項

主催：(公財)日本棋院 兵庫県高等学校囲碁連盟 兵庫県高等学校文化連盟囲碁部門

日時：令和2年8月2日(日) 開場8:50 受付9:10~9:30 開会式9:30 閉会予定17:00

会場：灘高等学校 大会議室 神戸市東灘区魚崎北町8-5-1 TEL 078-411-7234

JR住吉駅徒歩10分、阪神魚崎駅徒歩10分、阪急岡本駅徒歩20分

正門を入れて正面に見える本館の、左側にある東館の1Fです。土足でかまいません。

内容：男子個人戦、女子個人戦、個人A級戦、段級位認定戦、指導碁

なお「男子団体戦」「女子団体戦」を当日に(または別途日程を設定して)行う可能性があります。

ご案内 灘高等学校会場の駐車場をご利用になる場合(引率教諭のみ可)は、必ず申込時にその旨、メールにお書き添えください(大会事務局から同校事務室へ事前に届け出て、駐車票を用意してもらうことが必要です)。事前のお知らせなく自家用車でお越しになった場合は、学校内への駐車をお断りする場合がございますので、ご注意ください。

なお、会場付近の警報発令により延期・中止する場合があります。その場合は兵庫県高校囲碁連盟連絡用ホームページ<http://www17.plala.or.jp/hyogo-koko-igo-2/>に、大会当日の午前7時までに掲載いたします(代替日等の連絡も同ホームページを通じて行います)ので、警報発令のおそれがある場合は必ずご覧になってください。

また新型コロナウイルスの感染状況により、大会を延期または中止する場合もありえます。その場合も上記ホームページを通じて連絡を行います。

大会内容の詳細

・男子個人戦・女子個人戦

19路盤、オール互先(先番6目半コミ出し) 持ち時間35分、使い切ると1手10秒の秒読み 各最大16名。超えた場合はそれまでの認定段級を基に事務局が選抜します(選抜に漏れた選手は、A級戦に移っていただく場合があります)。途中で負けた生徒は、段級位認定戦に移行します。

・個人A級戦

19路盤、オール互先(先番6目半コミ出し) 持ち時間35分、使い切ると1手10秒の秒読み 上記の男子個人戦・女子個人戦に参加しない生徒によるオール互先のトーナメント方式。

(概ね5級~三段程度を想定)途中で負けた生徒は、段級位認定戦に移行します。

・段級位認定戦

各自の申告段級に基づき、1段級差1子のハンディによって4局対局を行い、その成績により段級位の認定を行います。四段までは日本棋院の認定状を、五段以上は兵庫県高等学校囲碁連盟の認定状を授与します。

なお18級以上の生徒(過去に19路盤で対局したことがある生徒)は、原則として19路盤で対局を行います。対局時計を使用。

・指導碁

上記の対局に並行して、講師の先生(プロ棋士)による指導碁を行います。

・入門講座

碁を全く知らない生徒でも参加できます。希望者がいる場合に行います。

入門講座を受けた後は、申告級を決めて段級位認定戦に参加できます。

また全く初めての生徒は、入門講座の後に練習対局を何局か行い、一応ルールがある程度わかると審判の先生が認めれば30級を認定され、直ちに29級申告として段級位認定戦に参加できます。

・男子団体戦・女子団体戦 (開催される場合)

19路盤、オール互先(先番6目半コミ出し) 持ち時間35分、使い切ると1手10秒の秒読み 同一校の男子3名、または女子3名で1チームとします(2名のチームは参加不可)。

棋力順に上位から主将、副将、三将とします。

なお、団体戦と個人戦の重複参加は可能です。

参加資格

- (1) 男子個人戦・女子個人戦・A級戦は、兵庫県下の高等学校(高専の3年生まで等、相当する学校の学年の生徒を含む)に在籍する高校生で、令和2年4月1日現在18才以下の生徒に限ります。また、平成31年4月1日以降に日本棋院または関西棋院の院生経験がある生徒は出場資格がありません。なお、男子団体戦・女子団体戦が開催される場合も、上記に準じます。
- (2) 段級位認定戦は、兵庫県下の高校等に在籍する高校生および中学生(引率の先生も可)。

登録費と参加費 参加費は無料ですが、兵庫県高等学校囲碁連盟に加盟登録する必要があります。

年間登録費は 学校単位の登録となり、1校につき5,000円、または1人につき1,000円(小・中学生は500円)で、一度登録すれば翌年3月まで有効です。本年度中で最初に参加する大会の当日の受付をもって参加登録とします。年度の途中で新たに参加生徒が増える場合は、(学校単位で5,000円に達するまでは)その都度登録費をお支払いいただければ結構です。

申告段級 各自の上達の状況を踏まえ、認定してほしい段級位を申告してください(最終ページ参照)。まったくはじめて囲碁の対局をする場合は、30級での申告となります。

表彰 男子個人戦・女子個人戦はそれぞれ4位まで表彰。A級戦は優勝・準優勝のみ表彰。

段級位認定 別途定めた「大会規定」のとおり認定します。四段以下および級位者は日本棋院の、五段以上は兵庫県高等学校囲碁連盟の認定状を授与します。

昼食 生徒は昼食を持参して下さい。午後の開始時刻に遅れた場合は、原則として遅れた分を持時間から差し引きます。顧問用には弁当を準備します。

感染防止について 今回は新型コロナウイルス感染防止のため、当日会場に入られる選手・引率の先生・関係者の方々には、全員朝の段階での検温を行ったうえで、基本的にマスクを着用していただきます(37.5℃以上の発熱のある方、連続的な咳の症状のある方は参加を見合わせていただきます)。また会場では消毒および十分な換気を行います。詳しくは、お申し込みされた学校の引率教諭の先生にご連絡させていただきます。

申込方法 所定の申込書(Excelワークシート)に記入して、電子メールで送付して下さい。欄が不足する場合は行を挿入して下さい。

なお、Excelシートへの記入が困難な場合は、テキストのみの電子メール(普通の携帯メール等)に必要な事項を記入してお送りいただいても結構です。

申込書は、<http://www17.plala.or.jp/hyogo-koko-igo-2/>からもダウンロードできます。

申込期日 名簿や対局カードなどの準備のため、できるだけ各開催日の5日前までにお申込み下さい。

申込先 御影高等学校 得能 弘一 電子メールtokuno51[アトマーク]yahoo.co.jp
(メールをお送りの際は、[アトマーク]を@に置き換えて送信して下さい)

問合せ先

〒658-0082 神戸市東灘区魚崎北町8-5-1 灘高等学校内 兵庫県高等学校囲碁連盟事務局
担当者 内田 啓 FAX 078-411-7244 電子メール [uchidahrs\[at\]biglobe.jp](mailto:uchidahrs[at]biglobe.jp)
(メールをお送りの際は、上記の[at]を@に置き換えて送信して下さい)

(参考：本年度の今後の大会予定)

9月13日(日) 近畿総文予選・段級位認定大会

11月3日(火祝) 兵庫県高校総合文化祭囲碁部門大会(近畿選手権予選+段級位認定大会)

令和3年1月31日(日) 冬季研修会(段級位認定大会)

- ◎ その日ごとに、各自認定してほしい段級位を申告し、当日の4局の対局成績により段級位を認定します。従って、過去に取得した段級位が下がることはありません!
- ◎ ハンディは原則、一段級差につき1子で、互先（同段級の場合）以外ではコミはありません。

(1) 各自、認定してほしい段級位（七段～30級）で申告してください。つまり、既に5級を認定されている人は、4級またはそれ以上で申告することになります。

また、19路盤で囲碁を打てる人で、過去に19級以上の認定を受けたことのない人は、**無条件に19級**を認定します。過去の大会で19路盤で囲碁を打ったことのある人は、18級以上で申告して下さい。

なお、五段・六段・七段の申告には、(過去の大会〔少年少女大会を含む〕等で)少なくとも前段の認定を受けている必要があります(例：五段申請には、過去の四段の認定が必要)。四段までの申告には、そのような制限はありません。

また、申告の下限は30級(囲碁を始めたばかりの人でも、30級以上で申告)となります。

(注)平成25年度より、段級位の基準が新しくなりました(他府県と同程度の基準としています)。

(2) 申告された段級位に基づき、4局の対局を行い、その成績(注)により段級位を認定します。

級の認定 4勝0敗：申請級の2級上位 3勝1敗：申請級の1級上位 2勝2敗：申請級通り
1勝3敗以下：認定なし

初段～五段の認定 4勝0敗：申請段の一段上位 3勝1敗：申請段通り 2勝2敗以下：認定なし
(ただし、同段以上の者に1勝以上していることが条件)

六段で申告した場合：4勝0敗または3勝1敗で六段認定。

(ただし、上記と同様の条件あり。また、個人戦優勝者に限り、七段を認定する場合あり)

七段で申告した場合：4勝0敗の場合、または連続2回の大会でともに3勝1敗の場合のみ七段認定

(注)上位の段の者に互先で負けた場合や、下位の段の者に互先で勝った場合は、勝ち負けに含めません。

ハンディ一覧 (兵庫県代表決定に関わる試合は、すべて互先)

◎ 19路盤・13路盤は、同段級差は「互先」(黒番コミ6目半出し)

1段級差は「定先」(下位の者が黒番、コミなし)

2段級差以上は1級(段)差1子。(9子が上限、コミなし)

(注)9路盤は、同級は互先(黒番コミ6目半出し)、1級差・2級差は定先、3・4級差は2子、5・6級差は3子。但し、30級申告者はこの表を用いず、審判の判断により30級を認定)

(3) 原則として、18級以上申告を「19路盤クラス」、19～24級申告を「13路盤クラス」、25～30級申告を「9路盤クラス」とし、18級以上と19級以下の対戦は原則として行いません。

9路盤で打てるようになった生徒は次回または次々回の大会ではぜひ13路盤で、13路盤で打てるようになった生徒は次回または次々回の大会ではぜひ19路盤で打つことを目標にしてください。

なお13路盤クラス・9路盤クラスで、4局の対局が早く終わった人は、新しい対局カードを用いて、新しく認定された級位の一つ上の級位、または元の申請級位で、次の4局を対局することが出来ます。その4局で上記の成績をおさめると、その基準により新たに認定されます(例：24級で申請した生徒が4連勝すると22級が認定され、さらに21級申請で4連勝すると、19級を認定されます)。

(以上)